

ひらめき箱(意見・要望等)対応状況

番号	9	開封日	令和8年7月1日
ご意見			
ゴミ出しについてです。 私の班では、ゴミ袋に名前を書かない人が多くて困っています。 何度か注意しましたが、改善されません。 広報で、強く呼びかける、又はルールを守らない地区の名前や団地名などを記載するなど対策をお願いします。			
回答			
このたびは、ご意見ありがとうございます。 環境課からお答えいたします。 ごみ袋への記名は、分別への意識を高め、責任を持ってごみを出していただくため、市からお願いしているところです。 ご指摘の、特定の地区名等の公表につきましては、ルールを守られている方への配慮から困難ではございますが、市としても広報等を通じてルールの徹底をより強く呼びかけてまいります。また、行政の呼びかけに加え、地域内での回覧や声かけ等も効果的です。引き続きご協力をお願いいたします。 なお、改善が見られない集積所につきましては、地域の衛生員（町内会長）へご相談いただくか、環境課へ直接ご連絡いただければ、状況を確認した上で、必要に応じて啓発看板の配布や個別指導等の対応をさせていただきます。 今後も地域の皆様と連携して環境改善に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。			

ひらめき箱(意見・要望等)対応状況

番号	10	開封日	令和8年7月1日
ご 意 見			
日ごろ、山田川沿いを散歩している者です。 今日も、梅雨のひどい雨日となっていますが、山田川の川の中洲等、土砂、雑草の茂りで川の流れがせまく気になります。 国か県、市か管理はわかりませんが、令和2年の災害の状況を思い出し（被災者）気になり、どうにかできないものかと案じています。			
回 答			
この度は、貴重な御意見いただきありがとうございます。 道路河川課からお答えします。 山田川の管理者である熊本県に確認しましたところ、山田川の堆積土砂の撤去や雑草処理については、例年、出水期後に調査を行い優先度を決めて取り組んでいるところです。 なお、今後も適宜、現地の調査を行い対応してまいりたいとの回答をいただいたところです。 今後とも本市行政に御協力賜りますようよろしくお願いします。			

ひらめき箱(意見・要望等)対応状況

番号	11	開封日	令和8年7月1日
ご意見			
拝啓 貴市の文化行政の発展を願い、下記の点について、要望いたします。 1、倉庫に保管されている土器片の整理、公開について 市内の倉庫には、発掘調査で出土した縄文、弥生時代の土器片が多数保管されていると伺っています。これらは、地域の歴史を示す貴重な文化財であり、整理・分類、簡易表示を行うことで、市民の理解と関心が高まると考えます。 2、大規模な施設を新設する必要はありません 既存の資料館、図書館、公民館の一角に「人吉、球磨の縄文文化コーナー」を設けるだけで十分です。 3、学校教育との連携 地域の子どもたちが、自分たちの故郷の歴史を学べるよう土器片の写真や簡易資料を教材として活用できるようにしていただきたい。 4、地域の魅力としての活用 球磨、人吉は、縄文時代から、人が住み続けた歴史ある地域です。 この文化を観光、地域振興に活かすことで新たな価値を生み出す可能性があります。 以上の点について、前向きなご検討をお願い申し上げます。 敬具			
本市の文化財行政に関しまして、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 1・2．土器片の整理・公開および施設の活用について 発掘調査で出土した縄文時代や弥生時代の土器等の考古資料は、それぞれの調査毎に整理・分類し、「発掘調査報告書」として刊行しており、市図書館などでご覧いただくことができます。 実物の展示につきましては、平成28年度に人吉城歴史館で開催した「免田式土器がつなぐクマモト」特別展や市役所1階市民コーナーで発掘調査で出土した人吉城跡出土品の展示、発掘調査現場での現地見学会などを実施してまいりました。 人吉城歴史館は人吉城や相良氏に関する歴史を伝える施設であるため、常設的な縄文時代の土器等の展示は行っておりませんが、今後も企画展等を通じて縄文・弥生時代の土器の展示の検討を行ってまいります。 なお、ご提案いただきました図書館や公民館などでの展示につきましては、展示ケースの確保や防犯上の課題から常設的に展示することは難しい状況です。今後、市内公共施設等を中心とした企画展示の場所や方法について検討してまいります。 3．学校教育との連携について 考古資料の教育活用につきまして、人吉市教育委員会が平成20年度に作成しました中学生を対象とした本市の歴史を学べる郷土資料「相良七百年歴史と伝統が息づく人吉市」では、発掘調査で確認された本市の縄文時代や弥生時代の歴史について触れており、郷土の歴史学習の際に、教材として活用されているところでございます。併せて、これまでも小・中学校からの依頼に応じ、市内で出土した土器を学校へ持参し、児童・生徒が直接本物に触れる機会を設けてまいりました。今後もこのような取り組みをご活用いただけるよう、市内小中学校へ周知し、働きかけを行ってまいります。 また、本年7月25日・26日には、小学生以上を対象に、縄文土器片などの実物から拓本をとる体験イベントを開催したところで。 4．地域の魅力としての活用について ご指摘のとおり、人吉球磨地域は、縄文時代はもとより旧石器時代から人々のくらしが確認されており、長い歴史のうえに醸成された地域です。当地域は相良氏の歴史に注目が集まることが多いなか、それ以前の時代の重要性についてご指摘いただきましたことに、心より感謝申し上げます。 今後とも、当地域の歴史文化を地域の魅力として内外に発信し、郷土への誇りや愛着の醸成、そして地域振興につなげてまいりたいと存じます。 この度は貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。			

ひらめき箱(意見・要望等)対応状況

番号	12	開封日	令和8年7月1日
ご 意 見			
幸せな老後を送るために 介護保険料の件ですが、払うだけの健康な老人達はとても不満いっぱいの人 がたくさんたくさんいます。 今健康な人も近い将来病気になって、入院・介護を受けたりするかもしれ ません。 そこで、予防することを考えると、温泉に入って日頃より備える事をおす すめします。とても良い事だと思います。 温泉券をぜひ配って下さい。(介護を使っていない老人に) お願いします。			
回 答			
この度は、健康づくりや介護予防に関する貴重な御意見をいただきありが とうございます。高齢者支援課から回答いたします。 日頃から健康に過ごされ、介護保険サービスを利用されていない皆様に とっては、保険料の負担を感じられることは十分にお察しするとともに、将 来の備えとして、温泉などを利用して健康維持・介護予防に努めることが非 常に大切であるということは、とても良い御意見と存じます。 介護保険制度は40歳以上全員で介護保険料を負担し、高齢者の介護を社会 全体で支え合う仕組みとして創設されたものでございます。したがいまし て、皆様からお預かりした保険料は、現在介護を必要とされている方への サービス提供のための財源となっております。健康な皆様に納めていただい ている保険料は、地域の介護の支えとなっており、御自身がいざとい う時に必要な支援を受けるための重要な備えにもなっております。 御意見にございました温泉券の配布につきましては、対象となる皆様へ公 平に配布することに加え、温泉施設が近くにない方への配慮も併せて考えま すと、多額の費用が必要と見込まれますので、実施するのは大変困難でござ います。また、温泉券の財源を皆様に御負担いただく保険料で賄うことにな り、保険料が上昇することにも繋がります。御要望にお応えできず申し訳ご ざいませんが、何卒御理解を賜りますようお願いいたします。 なお、本市では、皆様の健康寿命を延ばし、いつまでも住み慣れた地域で 元気にお過ごしいただけるよう、健康教室やデイサロンの介護予防の取り組 みなどを実施しております。日頃からの健康づくりとして、こうした取り組 みもぜひ御活用いただけますと幸いです。 今後とも、介護保険制度の趣旨に御理解をいただき、引き続き御協力を賜 りますようお願いいたします。			